

『運命の木』ゆかり3市町交流事業を始めます

世界遺産『国宝姫路城』が『平成の大修理』を終えて3月27日にグランドオープンします。姫路城の西心柱は、半世紀前に行われた『昭和の大修理』の際、紆余曲折の



末、笠形神社の御神木と裏木曾（現岐阜県中津川市）の大ヒノキが組み合わされて使われたことから『運命の木』と呼ばれています。

市川町では、姫路城のグランドオープンを機に、姫路市、中津川市と『運命の木』ゆかり3市町交流事業を始めます。

将来的には観光、文化、伝統芸能など、幅広く交流をめざしますが、平成27年度では世界遺産『国宝姫路城』平成の大修理完成記念イベントとして、4月19日（日）に“『運命の木』絆フォーラム～姫路城西心柱『運命の木』の物語～”を市川町文化センターひまわりホールで開催します。前日の18日（土）には、“『運命の木（姫路城西心柱）再・現』～姫路城西心柱レプリカ製作～”を開催する予定です。場所は市川町文化センター芝生広場で、実際に姫路城の西心柱の組み方、繋ぎ方と同じやり方で、西心柱のレプリカを製作します。6月21日（日）には『運命の木』ゆかり3市町交流事業にふさわしい映画『WOOD JOB』鑑賞会を開催します。このほか、『運命の木』交流ツアーとして、市川町・姫路市から中津川市（裏木曾）へ、また中津川市から市川町・姫路市（播磨）へ、それぞれの町民市民の交流ツアーを企画する予定です。



ズームアップ 市川

市川町では、ウォーキング、登山、お城・歴史など時代のニーズに応え、笠形山登山コースをはじめ、谷しろやま、鶴居しろやまなどのハイキングコースが整備され、四季折々の播州の山の風情を楽しむことができます。



また、播磨風土記1300年を記念し、風土記縁の土地などに説明看板や案内標識を立て、悠久の歴史に思いを馳せながらウォーキングを楽しむことができます。詳しくは、市川町観光協会 電話:0790-26-0099まで。

プレゼント

- 1 『運命の木』バウムクーヘン……5名様
- 2 兵庫いちかわ名物 かしわめしの具……5名様
- 3 ゆうかり作業所
ひまわりクッキー3個入り……5名様



■応募方法

郵便はがきに、ご希望の物産名・郵便番号・住所・氏名・電話番号・勤務先・組合員証記号番号（組合員証に記載された記号と番号）・共済組合へのご要望やご意見を記入の上、下記へお送りください。

■締め切り

平成27年2月16日（月）消印有効

■プレゼント応募のあて先

〒650-0011

神戸市中央区下山手通4-16-3 兵庫県民会館
兵庫県市町村職員共済組合 総務課広報担当 宛
※当選は賞品の発送をもって発表といたします。また、当選されなかった方も、「市川町観光パンフレット」を送付させていただきます。

※応募は、**組合員お一人につき1通**とさせていただきます。また、「ひらがなスケルトン」（26ページ）のゆめ春來宿泊券プレゼントとは応募が別になりますのでご注意ください。

■応募される方へお願い

《物産プレゼント》の応募はがきの中に、組合員証記号番号の記載をお願いしておりますのは、賞品等の発送に必要な事項の記入漏れ等のときに、ご本人の確認に使用させていただくためです。提供いただいた情報につきましては、本組合個人情報の保護に関する規程等に基づき、適切に管理しておりますのでご了承ください。これからもよりよい広報誌を作成していくため、ご意見・ご感想をお待ちしております。

■前回の応募数 131通

たくさんのご応募ありがとうございました。今回もたくさんのご応募をお待ちしております。

表紙の写真の説明

県指定の無形民俗文化財「甘地獅子舞」は、今から400年以上も前から伝わる奉納の舞です。郷土芸能を愛する人々の熱意と努力によって受け継がれ、9月は八幡神社、10月は大歳神社で奉納されます。



甘地獅子舞